

【 第23 世界学生選手権 】

2016年6月24日～7月5日 スペイン/マラガ

試合結果報告 6 月 29 日 (水)

JAPAN	VS	Spain
13	前半	16
20	後半	12
33	合計	28

個人得点

名前	前半	後半	合計
加藤 芳規			0
東江 雄斗	1	1	2
橋本 明雄	1	1	2
岡元 竜生		1	1
藤 勢流			0
岡松 正剛			0
堀 広輝	3	3	6
徳田 新之介	1	4	5
水町 孝太郎	4	1	5
玉川 裕康	1	1	2
吉野 樹	1	2	3
岡本 大亮			0
杉岡 尚樹	1		1
原田 一沙		5	5
斎藤 大生		1	1
友兼 尚也			0
合計	13	20	33

試合結果

戦評

予選リーグ3戦目、強豪Spainとの1戦。

立ち上がり、機動力を活かしたDFで流れを掴むと

徳田のロングシュート、堀のサイドシュート、吉野の

カットインシュートが連続で決まり、立ち上がり3-0の

好スタートを切る。

しかし、Spainも日本のテクニカルミス、シュートミス

を着実に得点し、15分には、5-4とリードを許す。

その後もアグレッシブなDF、運動性のあるOFから水町の

ロングシュート、堀のサイドシュート、玉川の速攻等で

応戦するが、16-13の3点ビハンドで前半を折り返す。

後半の立ち上がりから両チーム得点の取り合いとなり

一進一退の攻防が続く。後半15分過ぎからSpainは

体力的に厳しい表情をしており、逆に日本は緩める事なく

果敢に攻め、25分に逆転に成功。

ラスト5分に入るとSpainは、テクニカルミスが増え、

日本は、最後まで攻め続け、33-28と劇的な勝利。

予選リーグ3勝で1位通過し、7月2日からセミファイナルが

行われる。

対戦相手は宿敵韓国となるが、最後まで全力で戦う

姿勢を忘れず、挑みたい。

報告記入者 :

豊田 賢治